

平成26年度千葉市NPO活動大賞エントリーシート

提出日 平成 年 月 日

エントリー番号	12	※エントリー番号欄には何も記載しないでください
1 エントリーする活動名	科学教育を普及する活動	
2 法人名	NPO法人 ちばサイエンスの会	
3 代表者氏名	貫井 正納	
4 主たる事務所の所在地	〒264-0032 千葉市若葉区みつわ台 3-23-117 高田 裕行 宅	
5 法人の連絡先	Tel : 090-7210-4953 Fax.043-254-0870	
6 活動の目的	科学の役割は今日ますます拡大しています。本会では、科学に係わる市民の興味や意欲を、会員相互の交流を通じて育み、科学教育普及事業という形で、地域社会に積極的に発信・普及し、豊かで文化的な市民社会の発展に貢献したいと考えます。	
7 活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の活性化への貢献 「西千葉は日本のロケット開発の聖地」 日本のロケット開発は、1954年に千葉市（現千葉大学西千葉キャンパス）でスタートしました。その記念すべき地で、体験会・講演会を開催し、この歴史を多くの市民に伝えています。その際、子ども達は、当時開発に従事した人との交流、模型ロケットの製作体験などを行い、それらを通じて、工夫の重要性と達成した時の感動、もの作りの大切さの体得、地域の歴史認識の深化などを期待しています。 ・ 科学教育に関する普及事業 「ロケットを作って飛ばそう」「火星ローバー作り」「凧作り」「電子工作」「スーパー竹とんぼ」「手作りラジオ」「四季の自然観察会～森の玉手箱」「天体と生物の観察会～アース探検隊」「サイエンス・サマー・キャンプ」「宇宙の学校」など、多彩な自然体験活動、科学体験活動などを開催しています。 ・ 千葉市科学館からの委託事業 ・ 土日講座（8月を除く毎月第3土曜日）・サマースクール（8月中の数回） ・ プラネタリウム（年3回） 	
8 工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幅広い人材の確保と多くの市民の参加 2014年10月現在で、250余名の会員がいます。会員には、科学に関心を持つ市民、幼稚園から大学の教員、天文関係の研究者、企業の研究者、医療従事者、科学館・博物館学芸員、科学館ボランティアなど、幅広い人脈で構成されています。 ・ 多彩な科学教育普及活動 「子どもゆめ基金」などの補助金を申請・認可を受けながら活動の資金にして、より内容が豊かで確かな運営ができるようにしています。 	
9 今後の活動の展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新会員の獲得と継続・発展の基礎を固める 常に市民に働きかけ、会員の新陳代謝を図り、永続的に会が発展していくようにする。 ・ 日本のロケット開発の聖地、西千葉に「ロケット発祥の地」記念碑を建立したい。 「ロケット発祥の地—西千葉」をPRし、地域活性化の一助となるようなイベントを創出したい。 	
10 法人からのPR	あなたもぜひ会員に！ <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員の特典 年間に3回発行される「会報」が自宅に送付されます。 会員のみを送付されるメールで科学教育情報を共有、発信ができます。 科学教育普及事業の講師に依頼され、活躍できる機会が増えます。 一番生き甲斐になることは、子どもたちの笑顔に触れることができます。 	